

知名町町勢要覽
2007



町制施行60周年記念

町勢



鹿児島県知名町



町章

「知名」の文字と伝統ある
エラブユリの花を象徴化。
(昭和31年8月23日制定)



町花/ハイビスカス

(昭和57年2月11日制定)



町木/ガジュマル

(昭和57年2月11日制定)

「輝く知名町」建設に尽力します!



発刊に寄せて

知名町長 平安正盛

知名町は鹿児島市から546km南にある沖永良部島の南西部に位置し、北は東シナ海、南は太平洋を隔てて沖縄本島が望める豊かな自然と長い歴史で築き上げた文化を大切に守り育て、うるおいとやすらぎのある町として発展してまいりました。

本町は農業が基幹産業で、サトウキビ・葉たばこ・ゆり球根が主体でありましたが、若い農業後継者の増加に伴い施設園芸や花卉栽培も盛んになっています。特にパレイシヨは「春のささやき」として鹿児島県のブランド指定を受け、安定した生産に取り組んでいます。

近年、価値観の多様化や少子高齢化、また情報化など町民をとりまく地域環境はめまぐるしい変貌を遂げています。

私たちの知名町は多くの課題をかかえながらも、「町政は町民が幸せな生活を演じるための舞台づくりである」ことを基本理念に「輝く知名町」を建設することに努めてまいります。

この町勢要覧は、知名町の姿を写真と別冊資料編で紹介しています。

本町をご理解いただく一助としてご覧いただければ幸いです。

知名町町歌

作詞 古沢 亮
作曲 森地 恒

1. 南の風の 吹くところ
みどり色濃き 大山の
揺がめ姿 仰ぎつつ
起たん知名町 同胞よ
2. 白浜港に 波すさび
暗川の水 冷ゆる時
遠き祖先の 拓きたる
豊けき幸を 思うかな
3. 祖先の偉業 受けつぎて
振興の意気 燃えてたつ
我等知名町 諸共に
永久の榮を 祈らばや

知名町民憲章

- 一、わたしたち知名町民は
健康で明るい 楽しい町を
つくりましょう。
- 二、わたしたち知名町民は
教養を高め 文化を進め
ひらけ行く町をつくりましょう。
- 三、わたしたち知名町民は
きまりを守り 親切をつくし
したわれる町をつくりましょう。
- 四、わたしたち知名町民は
よく働いて 豊かな住みよい
町をつくりましょう。
- 五、わたしたち知名町民は
青少年を守り 伸び行く町を
つくりましょう。

Contents

自然・観光	4
特産物	6
祭り・イベント	7
農 業	8
福 祉	10
保健・衛生	11
建設・耕地	12
商工・水産	13
生涯学習	14
学校教育	16
文化財・遺産	17
安全な暮らし	18
行政・議会	19
町制施行80周年記念行事	
グラウンドゴルフ大会	20
芸能交流祭	20
記念式典	22
記念祝賀会	23
沖永良部島ケイピング大会	25
PRあれこれ	25
町民創作劇「ヒルムシの草物語」	26

沿革

奄美史の歴史区分は、原始から8～9世紀までを「奄美世」と呼び、階級社会以前の部落共同体の時代でした。

続いて按司という首長たちの支配制とする階級社会となります。これを「按司世」と称しています。その後、琉球王朝が支配する「那覇世」、薩摩藩が支配する「大和世」と続きます。「那覇世」は文永3年から慶長14年までの340余年間で、当時、琉球は中山・北山・南山の三王朝が割拠し、本島は北山の支配下にありました。本島に伝承されている文化・言語・風俗などは、その当時に起因しています。

慶長14年、薩摩藩の琉球侵略の結果、本島も薩摩藩直属領になり、元和2年には徳之島に代官が置かれ、本島と与論島を巡回して統治。元禄3年徳之島代官の行政を離れ、沖永良部島に代官所を設置。明治2年には代官所を在藩所と改め、明治4年の鹿藩置県に伴い沖永良部支庁となりました。

明治12年には戸長役場が設置され、21年に知名村役場が置かれ、明治41年には島嶼町村制が実施され、本島は知名村と和泊村に区分されました。そして、大正9年普通町村制としての知名村となり、村長は住民の公選となりました。

昭和16年12月第二次世界大戦勃発、昭和20年8月に終結したものの、昭和21年2・2宣言により、本島は同年3月から祖国日本から行政分離されアメリカ合衆国の統治下となり、米軍統制下で昭和21年9月に町制が施行されました。

昭和28年12月25日ダレス声明により祖国復帰し、日本国民として再出発。翌29年に奄美群島復興特別措置法が公布され、昭和38年度まで公共土木事業を中心とする復興事業が推進され、昭和39年度から昭和48年度までの振興事業では産業基盤整備が推進され、昭和49年度から平成15年度までの振興開発事業による社会基盤の整備が図られ、本町の基盤が築かれました。平成20年度まで特別措置法の延長がなされ、効率的な活用を図りながら総合的な整備に取り組み「豊かで、明るく、住みよい町づくり」を推進しています。

自然・観光

おきえらぶフローラルホテル・フローラル館



降り注ぐ太陽と心地よい風、
咲き誇る原色の草花。
訪れる人をやさしく迎えます。



田皆岬(奄美十景指定)



沖泊海浜公園



大津勤ビーチロック



ジツキョヌーホー



屋祖母海岸



ワジシ海岸の朝陽



大森森林浴道



大山野営場ロッジ



大山野営場



昇竜洞(県指定文化財)



大山水鏡洞



大山植物園



沖永良部のハイビスカスたち



ブーゲンビリア



「えらぶ百合」で名高いテッポウユリ



ゲットウ (サネン花)



テイゴ



ヒカンザクラとメジロ



ソテツ(メス)



ソテツ(オス)



アカハラダカ



ウミガメ



アダン



大山へゴ自然林



サシバ



コムドリ



セグロセキレイ



メジロのひな

特産物

先人の知恵と自然の恵み
から創出された品々を
ぜひご賞味下さい。



ふくれ菓子



ゆきみし



さとうきび酢「きらさん」



ガシャ豆



田芋モチと田芋

加工食品



パパイヤ漬、ブシュカン漬



島の手づくり加工食品

黒糖焼酎



紡ぎあげた伝統工芸と卓越した匠の技。



芭蕉布

工芸品



黒潮焼



海びらき(海のカーニバル) 4月下旬

祭り イベント



大山神社祭(旧暦5月16日)



大山平和の塔献花祭(10月下旬)



植樹祭(4月下旬)

あふれる笑顔と
みなぎるパワー。
祭りは今最高潮!

ふるさと 夏祭り



ヤグニャ岬まつり(8月)



瀬利覚川まつり(7月下旬)



昇竜まつり



産業祭(11月下旬・隔年)



農業



ユリ球根栽培



ユリ球根掘り取り

温暖な気候、風土を生かした大地の恵み。
次代の農業をめざした新しい風が
今吹いています。



知名町は日本一のグラジオラス産地



ソリダゴ



カサブランカ



切花品評会



さとうきびハーベスター



さとうきびの刈り取り



電照菊



さとうきび干ばつ時の散水



パレイショ廻り取り



パレイショハーベスター



実えんどう



パレイショ
「春のささやき」
出発式



食の安全が問われる今、安心・安全な農産物をめざします。



石川里芋



牛セリ

肉用牛共進会



マンゴー



葉たばこの収穫

葉たばこ取引

知名町の農業関連施設



育苗センター



有機物供給センター



婦人センター

福祉



戦中戦後の苦難の時代に、日本の平和と発展に尽くしたお年より、
そして、21世紀を担う子どもたち…。
少子高齢化の時代、人にやさしいまちづくりをめざします。



知名保育所



田舎保育所



下平川保育所



しらゆり保育園



町立養護老人ホーム 長寿園



特別養護老人ホーム さくら園



介護施設 ホームかがやき



町介護予防拠点センター
げんきの郷・ちな



ちびっ子サッカー大会



子育て支援出産祝金制度
スタート（平成19年4月）



保健・衛生



健康診断

明るく健康な家庭と健全な地域社会づくりへ!



町立保健センター



歯科検診



ひまわり教室(運動会)



離乳食実習



健康づくり(体操教室)



沖永良部クリーンセンター

環境整備の促進と
リサイクル社会の推進。



ごみ収集車



下水処理施設「知名環境センター」



水道配水池

建設・耕地

豊かな生活を支える基盤づくり!



土地基盤整備



平張式ビニールハウス



国営沖永良部農業水利事業所開所式
(平成19年7月31日)

便利・快適をカタチに、
暮らしやすい町を創造。



建設業ボランティア協定調印式 (平成18年9月19日)



山田ダム



街路工事



舗装工事



下水道配管工事



フローラルハイツ



白浜団地



知名A団地

商工・水産



チャレンジショップ「夢工房」オープン（平成18年11月1日）



ゆらり処（鹿兒島県木のあふれる街づくり事業）

新たな活力創造にチャレンジ!



商工会館



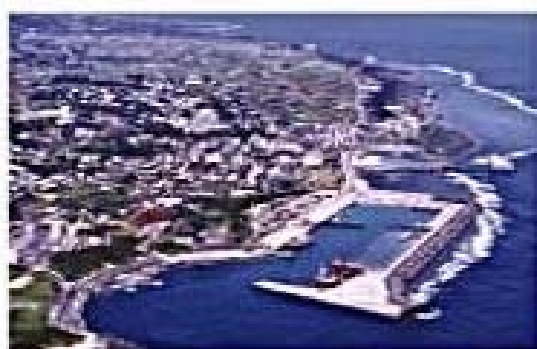
商工スタンプ台紙で納税
スタート（平成18年11月1日）



安全で新鮮な食材を



海人まつり



知名漁港



沖泊漁港



魚のさばき方教室

海からの恵みに感謝しながら...



生涯

身も心も鍛えてゆとりと潤い
スポーツや学習、ふれあいを



おきえらぶ文化ホール「あしびの郷・ちな」



中央公民館・町立図書館

お話し宅配便



町民体育館



フローラルパーク

生涯学習フェスティバル



島唄・島ムニ大会



学習

のある豊かな人生を。
通して絆は深まる。



大山総合グラウンド



ちびっ子サッカー大会

町民体育大会



四並蔵神社奉納相撲大会



町内一周駅伝競走大会



スポーツ少年団バレーボール大会



スポーツ少年団卓球大会

学校教育



教育長
大山 修

「教育・文化の町」宣言

平成13年1月1日

子ども議会

限りない可能性を秘めた子どもたち、
未来を担う子どもたちを育む。



小学校水泳記録会



英語培唱・弁論大会



茶道教室



沖永良部高等学校



知名中学校



田皆中学校



知名小学校



住吉小学校



田皆小学校



上城小学校



下平川小学校



知名幼稚園



住吉幼稚園



田皆幼稚園



上城幼稚園



下平川幼稚園



給食センター

文化財・遺産



アーニマガヤトツール墓



新城花産ニヤート墓



中雨洞穴



黒者琉球式墳墓



大型有孔虫化石密集産地(県指定)

悠久の時を経て受け継がれてきた文化。それは先人からの贈り物、この地にはまだ見ぬ魅力が眠っているかも…



九本柱の高倉



屋子母セージマ古墳跡



ウジジ海岸に漂着したカナダ帆船トーループ号



住吉廻川(県指定)



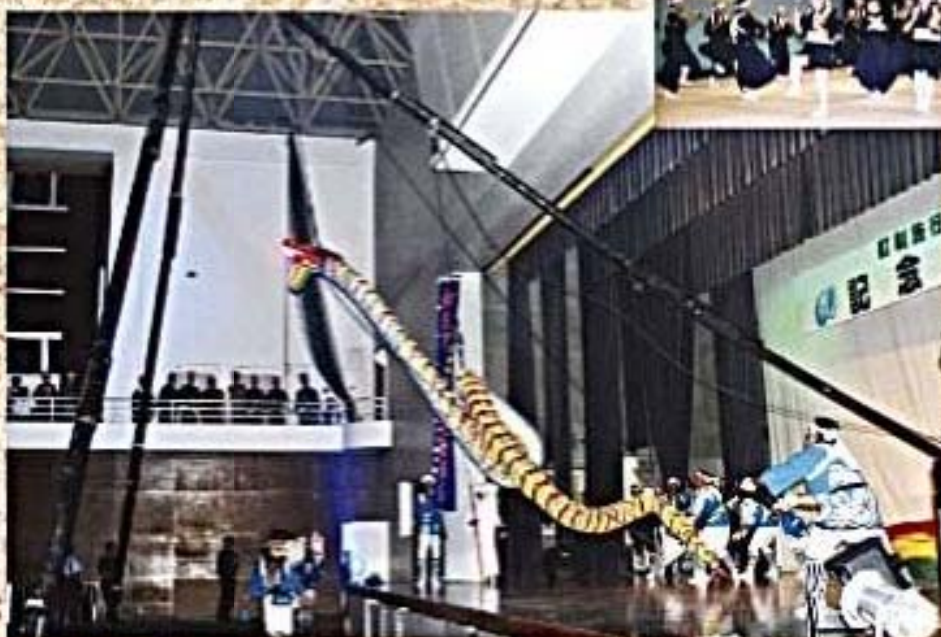
住吉貝塚(国指定史跡)



久志検
チンカラ踊り



瀬利覚獅子舞



上平川大蛇踊り(県指定)



正名ヤッコ踊り



西目イシシハカマ踊り

安全なくらし



沖永良部与論地区消防本部



消防出初式

日々の備え、訓練、そして
チームワークが安心安全を
紡ぎ出す。



防災訓練



交通安全教室



水難救助訓練



防災訓練



子ども110番教室

交通安全週間出発式



総合防災訓練



知名交番



田舎駐在所

行政・議会



町長
平安正盛



副町長
朝戸武勝



「人間」「資源」「財源」3つのゲンを大切にした町づくりを推進します。



小型バス出発式

住民の声を反映し、公正・適正な行政運営をめざします。



きび蒔苗ボランティア



議長
名里武也



副議長
東善一郎



議会風景



議員
田中富行



議員
熊野八郎



議員
松元道芳



議員
清水吉実



議員
森山進



議員
平秀徳



議員
東山栄三



議員
西武勇



議員
今井吉雄



議員
外山光政



議員
山本政英



議員
元栄勇



町制施行60周年記念行事



■ グラウンドゴルフ大会 11月25日 フローラルパーク



かけ
夢翔るまち
輝く未来

■ 芸能交流祭 11月25日 あしびの郷・ちな



奄美沖洲会



町文化協会によるオープニング



神戸沖洲会

沖洲会

遠方より華を添えていただき
有難うございました



神戸沖洲会



岡山沖洲会



愛知沖洲会



尼崎沖洲会



鹿児島沖洲会



沖縄沖洲会



町文化協会によるオープニング



前田綾子・博美



かりゆしクラブ正名



川畑先民



秀絃会



大正琴能千会



藤見家嘉博舞踊教室



沖永良部民謡協会



玉城流琉福伊登姿乃会



綾木流
福田三味線教室



綾木流神川教室



フィナーレ総踊り

記念式典

平成18年11月26日
あしびの郷・ちな



オープニング (知名中吹奏楽部、ラ・ガジュマルレ)



式 辞
知名町長 平安正盛



祝 辞
衆議院議員 徳田 毅



祝 辞
鹿児島県知事(代読)
大島支庁長 中野 実



祝 辞
鹿児島県議会議員(代読)
県議会議員 永井章義



町民顕彰朗読 (ミス知名)
東 順子、山元恵理香



祝 辞
和泊町長 (代読)
和泊町助役 脇田清一郎



祝 辞
知名町議会議長 名里武也



瀬利覚獅子舞



西目イシシハカマ踊り



正名ヤッコ踊り



中国コンサート



各沖洲会の代表による記念植樹
(あしびの郷・ちな)



記念講演・横石知二
族いんどり副社長(徳島県上勝町)



写真展
昭和初期から現在までの約100枚を展示。

■ 記念祝賀会

平成18年11月26日
知名町民体育館



オープニング 上平川大蛇踊り



かぎやで風 役場女子職員



平安町長あいさつ



乾杯
日吉得藏前町長



乾杯
中野 実支庁長



乾杯
今栄貞吉東京沖洲会長



乾杯
宗岡與名彦商工会長



会場の町民体育館



高唄 川畑先民・セイ子



知名町エイサー愛好会



かりゆし



司会・ほいでヨシ侯



神川千鶴子・若栄フサ子



西 伊登子 山元 孝子



溝口恵美子(神戸)



鳴子 DE セリョーサ



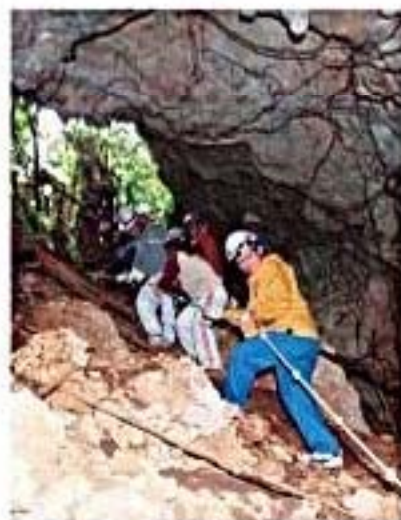
町婦連による総踊りでフィナーレ



万歳三唱

沖永良部島ケイビング大会

3月18日
大山水鏡洞・フローラル館他



PR看板設置 (小米～古里線)

PRあれこれ



記念切手発行

知名町町制施行60周年記念イベント内容

開催日時	開催場所	内容
3月18日(土) 10:00～12:00	大山水鏡洞	ケイビング大会
3月18日(土) 13:00～15:00	フローラル館	記念講演会
3月18日(土) 16:00～18:00	大山水鏡洞	記念コンサート
3月19日(日) 10:00～12:00	大山水鏡洞	記念イベント
3月19日(日) 13:00～15:00	大山水鏡洞	記念イベント
3月19日(日) 16:00～18:00	大山水鏡洞	記念イベント
3月20日(月) 10:00～12:00	大山水鏡洞	記念イベント
3月20日(月) 13:00～15:00	大山水鏡洞	記念イベント
3月20日(月) 16:00～18:00	大山水鏡洞	記念イベント

2008
知名町町制施行60周年
記念ビデオ
お持ち帰り 無料配布

平成19年度
観光振興課発行

記念DVD発売



ひまわり植栽 (小米～古里線)

むんがたい

町民創作劇「ヒルムシの草物語」

3月10日
あしびの郷・ちな



舞台監督・宮本 悟郎
舞台脚本・篠原久美子
舞台演出・田平 直也



舞台演出
田平 直也



ゲスト
新納 敏正(旧皆出身)



ゲスト
林 美幸(正名出身)



●あらすじ

おきえらぶに伝わる民話をもとにした演劇を、成功させようと奮闘する劇団員の成長をとおして、演劇のすばらしさを伝える物語である。

●テーマ

演劇のことを考えるということは、人間と人間の関係性を考えるということです。
人間と人間の関係性を考えるということは、社会と人間の関係性を考えるということです。



第一幕二場(稽古場)

この話を演劇するには良くないと反対する劇団員もいるが、とりあえず練習してみようと稽古場で稽古がはじまる。

オープニング

さあ、これから町制60周年記念の自分達の演劇を創るぞー！稽古場でみんなで楽しく踊って始めよう！！



第一幕一場(劇中劇)

おきえらぶの代表的な鳥唄、イチキャ節にも唄われ、瀬利覚の昔話にもあるヒルムシの草にまつわるむんがたい。継母が自分の子どもかわいさに、夫の継子を殺そうとする、カラスが身代わりになって助けるという、この話を演劇にしたらどうだろうかと古老が提案する。話の内容を実際に劇中劇で演じてみた。



第一幕三場(悪魔と天使)

人間の心の中には、悪魔と天使のように二つの心が宿している。母親役の本当の心を探る。演劇を楽しむ手法としてワークショップで活用される。



第一幕四場(ヒルムシの草探偵団結成)

台本がまだ出来ていないため、どんな劇をしたらいいか迷っている大人たちを見て、子どもたちはヒルムシの草の時代背景とか色々調べてみようかと探偵団を結成する。



第二幕三場(おじいの家)

実際にヒルムシの草を取ったりした古老の家を訪ね、どんなに大変な仕事であったかを確認する。



第二幕 オープニング

えらぶの子守り唄で第二幕が始まる。



第二幕四場(稽古場)

子ども達が新しい内容の芝居を創って欲しいため、昔の話のままに演劇をした方が良いと、子ども達の前でわざとけんかしてみせる。



第二幕一場(なっちゃんの部屋)

劇団員の中に、関西の学校でいじめにあって島に帰って来た、なっちゃんがいた。なっちゃんは、演劇の練習を通して島の事を知りだんだん元気になっていく。



第二幕五場(劇中劇)

結局、継母が継子を殺すような現代もある話を芝居にするのではなく、子ども達ももっと夢のもてる内容の芝居に変更されて劇中劇は終わる。



第二幕二場(歴史民俗資料館)

こども達は歴史民俗資料館で昔の島の暮らしを調べ、新しい自分達の芝居ができないか模索する。



終 演

この演劇の練習をとおして、いろんな人たちとの関わりを持った高校生は、島で暮らしているすばらしさを実感し訴えた。出演者全員で「お芝居つくりの歌」を合唱。



KAGOSHIMA
CHINA

■発行日 / 平成20年3月

■編集発行 / 鹿児島県知名町役場 〒891-9295 鹿児島県大島郡知名町知名307 TEL0997-93-3111(内) FAX0997-93-4103